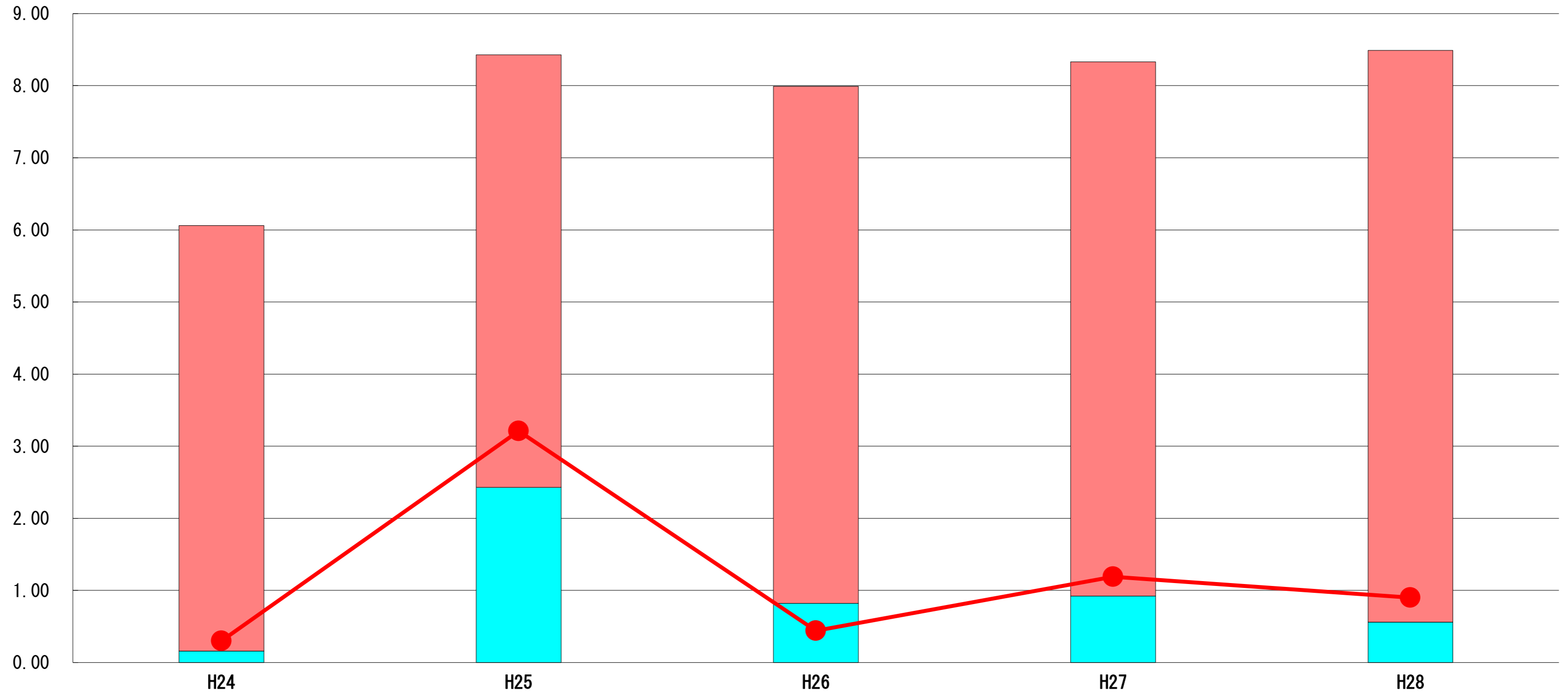


(7) 実質収支比率等に係る経年分析（都道府県）




平成28年度

奈良県

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H24	H25	H26	H27	H28
 財政調整基金残高		5.90	6.00	7.17	7.41	7.93
 実質収支額		0.16	2.43	0.82	0.92	0.56
 実質単年度収支		0.30	3.21	0.44	1.19	0.90

分析欄

実質収支額は、平成25年度は、県税及び地方譲与税などの歳入の増加や、給与減額措置及び退職手当の減などにより人件費が減少し増加に転じたものの、平成26年度は、平成25年度に限り給与減額措置を実施したこと等により人件費が増加し、実質収支額は再び減少に転じた。平成28年度においては、県税及び地方譲与税などの歳入が減少したため、平成27年度の実質収支額より減少している。財政調整基金残高は、平成24年度に、県税、地方交付税等の主要な一般財源が減少した等により収支確保のため10億円を取り崩しているが、それ以降の取り崩しはなく、過去5年間に於いて増加傾向にある。今後も引き続き黒字確保のため、各般の取り組みを進める。